

From Kobe 10月 << 深まりゆく秋を楽しんでいます >>

- 《1》 秋の夜長「知らないところで パソコンが勝手に 作業 ???」 こんなこともあります
 《2》 東京スカイツリーにすごい鋼材が使われた!! 東京スカイツリー- 高さ 634m・材重量約 3万 6000t

【1】 秋の夜長「知らないところで パソコンが勝手に 作業 ???」 こんなこともあります

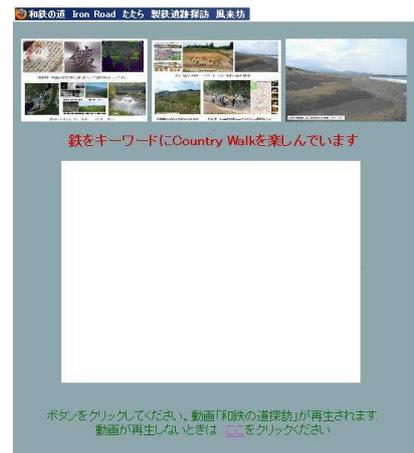
約1ヶ月ほど前から home page のページに埋め込んだ動画の再生がおかしい。インターネットエクスプローラーでは再生して見られるのに、firefox や google chrome では再生されていないことに初めて気がついた。最近文を書くより、映像資料 (WMV 動画) として home page に格納公開していることが多いので、早く直さねばと。



エクスペローラでの正常動画再生画面



firefox でのトラブル 動画非再生の画面



Home page 作成のプログラム・動画を見るのに必要なプラグインもインストールされていて問題なし。どうもおかしい。他のパソコンではこの埋め込み動画さいせいされているのだろうか??と調べてみると Windows 7 の PC では問題なく、動画化が再生。windows xp が入っている別の PC でも安定して動画が再生されている。どうも 私の PC だけの問題のようなので ホツとしながらも 色々試してみるが、一向に糸口が見えない。ブラウザfirefox 上で動画を再生する windows Media player の相性の問題のようなのですが、全く歯がたたない。インターネットを検索して ソフトを入れ直したり、色々するのですが、全く解決策が見えてこない。夜遅く一段落すると、改善のトライをするのですが、全くダメ。復元もうまくゆかなかつたし、一からパソコン入れなおすのも面倒 もう あきらめ・・・・・・。でも ウィールスに汚染されていて 変なことが起こっているのではないかと薄気味悪く、不安。



昨夜 検索に「firefox windows mediaplayer で wmv 埋め込み動画が再生しない」と入れて、検索をして、ずらっと並んだ項目の 50 番目ぐらいに 今まで見たことがない「Windows Media Player で「準備完了」と表示され、再生できない 問題の対策法」の項を見つけてクリック。

「この症状は、「Wmsdkns.xml」という Windows Media Player の設定ファイルがなんらかの原因で壊れると起こります」

そしてこの解決法は「Wmsdkns.xml」を一旦 消去して これをインストールし直すことと。

やっと見つけた解決法と対処法「これや」と早速 pc のプログラム内に格納されている「msdkns.xml」の場所を探してこれを削除して 再起動すると新しい「msdkns.xml」が作られて、firefox で WMV 動画が再生され BGM が聞こえてくる。万歳!! やっと 治った。

どうも この file を一旦パソコンから消去しないとソフトを何度入れなおしてもダメというのが結論。Media player を完全消去せずに ソフトを入れ直していたで、何度やってもダメだったようだ。Media player のソフトを提供するマイクロソフトさん そんなこと どこにも 書いてないぞ!! もっとも firefox は別のブラウザソフト。マイクロソフトのインターネットエクスプローラーではちゃんと見られます。パソコンの中で たえず こんなことが起こっているのだろうかあ・・・・と。

ソフトの入れ直しは 完全に痕跡を消して 再インストールせねばダメの典型でした。
でも いまだに「Wmsdkns.xml」のファイルがなぜ壊れたのか不明ではあるのですが・・・・・・・・。

でも チビチビやりながら あれやこれや やったことを消しながら 改善過程を振り返るのも楽しいものである。
年寄りには ええ頭の体操。今日は早くにぐっすり眠れる。
「思い通りに行かないパソコン こんなこともある」の紹介です。

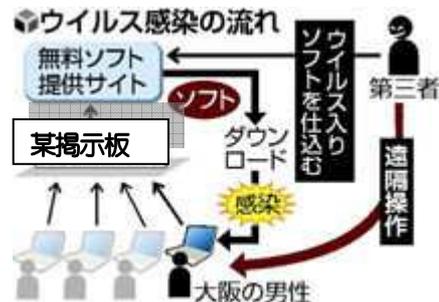
2012. 10. 2. 深夜 Mutsu Nakanishi

追伸 こんなことを書いていたら

パソコンが勝手に遠隔操作 誤逮捕で1ヶ月留置場に入れられたとの報道

ブラックボックスのあまりに多いパソコンは 益々 スマートフォンに
負けてゆくのか・・・

また、あの おかしいウェブサイト いつも問題が起こると出で来るあの掲示板
こっちも どうにかならないものか・・・・・・と。



<< 深まりゆく秋を楽しんでいます >>

深まりゆく秋 秋の景色にスポーツに ゆっくり音楽を聞くのもよし 寄席にも また 孫の成長を見るのも楽し。
出ておいでと声がかかると街にも まったく 非生産的ですが、一献傾けながら 今の秋を楽しんでいます



ジャズを聞くのもよし



パルモア寄席 福丸さんのブ洛克より

ほろ酔いで でかけたパルモア寄席
福丸さんのブ洛克に私の後ろ姿
が写っている
でも 笑って楽しく聞いた話のオチ
いまだに思い出せないでいる
確実に老化です

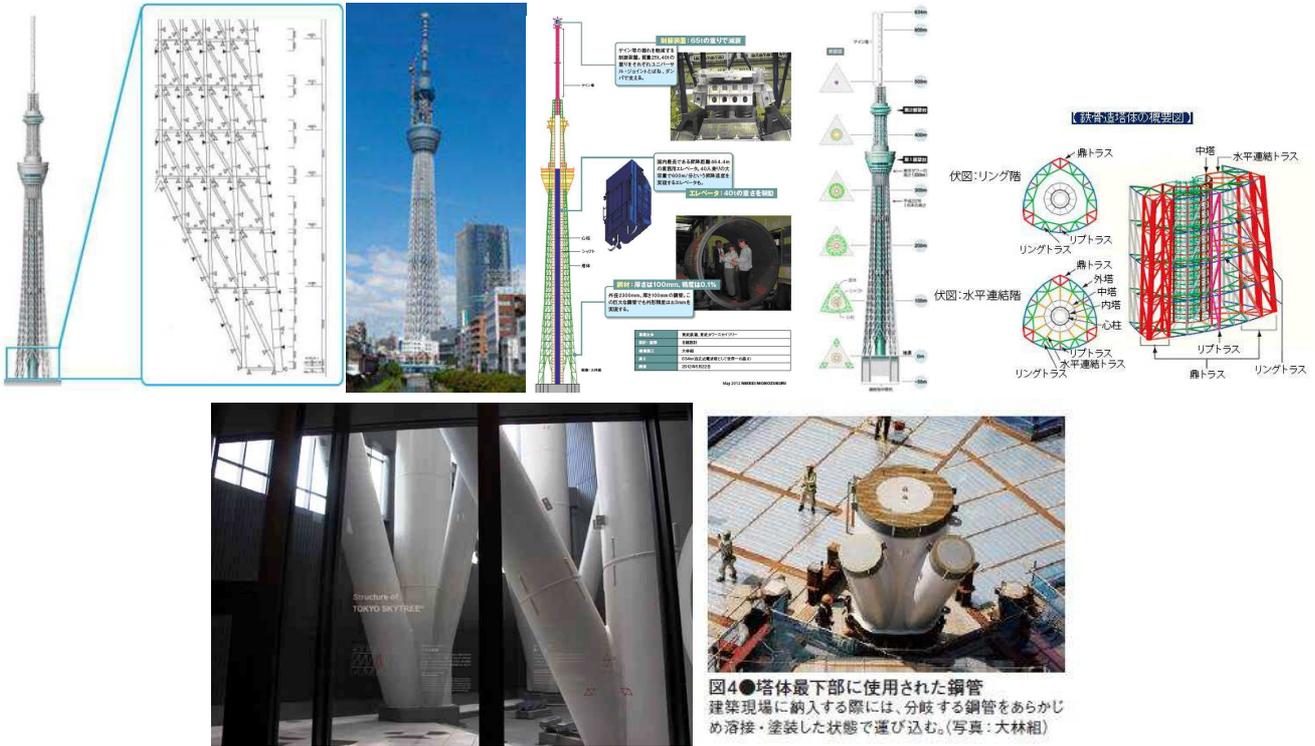
By Mutsu Nakanishi

- 《1》 秋の夜長「知らないところで パソコンが勝手に 作業 ???」 こんなこともあります
- 《2》 東京スカイツリーにすごい鋼材が使われた!! 東京スカイツリー 高さ 634m・材重量約 3万 6000t

【2】 東京スカイツリーにすごい鋼材が使われた!!

「古くて新しい鉄」鉄鋼は剛柔にして時に応じてその態を変える

東京スカイツリー 高さ 634m・材重量約 3万 6000t これをオール現地溶接組立 3本の鋼管の足で支える



「東京スカイツリー」が3年8ヶ月をかけて、この2月末に完成。5月に開業。東京の新観光スポットとして人気を集めている。634メートルの高さは、自立式鉄塔としては世界一。

五重の塔の伝統的工法と最新技術を融合させ、関東大震災級の大地震にも耐えられるという。

超高層の構造を支えるために地下部から頂上部まで高強度の円形鋼管が使用された鉄骨構造で足元は1辺68メートルの正三角形で、上に行くにつれ円形に変わっていく。鋼管の中で、最大は塔体の足元に使われるもので外径2300mm 厚さ100mmに及ぶといい、工場で制作された鋼管組柱部材がすべて溶接で組み上げられた。

「鋼材 36000 トン オール 鋼管・現地溶接の構造」これはすごい。間違いなく現在の鉄のモニュメントであろうと……。634mの高さ約3.6万トンの重量を3本のメイン鋼管組柱が支える構造。

この構造もすごいが これに使われた鋼材（強度・靱性・変形能）そして現地の溶接工法もすごい。

高度成長期の高層ビルや本四架橋建設のための溶接ができる高強度鋼板と溶接技術開発が本命になった時を思い出している。これと同じことがあったろう……。

構造と設計ばかりが目目され、「鋼材 41000t オール現地溶接構造」と一行書かれるだけですが、どれだけ新しいものづくり技術が詰まっていることか・と。

100mm厚の80キロ鋼板を丸めて溶接してパイプにし、更にそれを現地の厳しい環境の中で溶接で積み上げてゆく。

溶接時の予熱をどないすんねん すごい靱性値 そんな高強度で現地溶接ができる鋼材があるのか???

しかも巨大地震に耐える高強度で変形能の高い鋼材が要求され 従来の普通の焼入れ焼戻し処理では厳しい。

溶接も高い靱性の確保と安定した溶接が出来る溶接材料と工法の開発が必要。

「鋼材開発と溶接技術」のせめぎあいがあり、ファブも含めて すごい技術開発をやったのだろと……

強度の高い鋼板が無ければ、もっと厚い鋼板が必要になり、それこそ この高さは組み上げられなかったろうし、溶接技術と鋼板が一体となって作り上げた構造である。

「古くて新しい鉄」「鉄鋼は剛柔にして時に応じてその態を変える」

調べだしてみるとやっぱり各メーカーともすごい競争の中でそれぞれが新しい高強度鋼材と溶接技術を提供したことが各社のPR資料の中に垣間見える。

制御圧延と加工熱処理を加えたベイナイト相に高強度相を分散させた極低炭素鋼などを開発して実現したようだ。また、強度の高い厚鋼板の溶接は原子力容器の溶接にも匹敵する高度な溶接技術がある。工場溶接で幾つも部材を制作するばかりでなく、部材の現地積み上げもすべて溶接で行われたという。

溶接が判る技術屋が鉄鋼会社の中でも少なくなつて「溶接性・weldability」という言葉ももう消えつつあると聞かすが 地味ではあるが重要な技術。

「溶接」という言葉で 簡単に片付けられる言葉の中にも 数10年かけて 積み上げられてきた溶接の技術・ものづくり技術が見える。

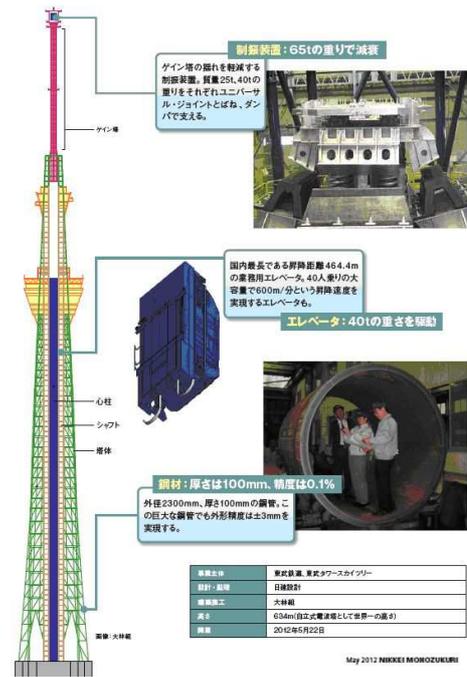
かつて苦労した溶接の状況場面が次々と走馬灯のように頭に浮かんできて、どんなだったのだろうか???と。長年 溶接技術を勉強してきたエンジニアにとってはほんとうにうれしい構造物である。

政治家は原子力もそうですが、即物的にしか見ない。今の企業家もそれに近いかもしれない。

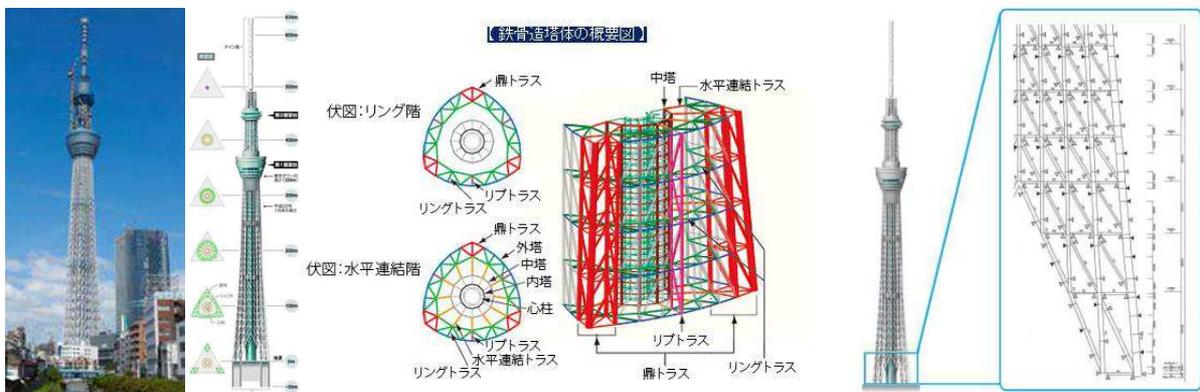
ちょうど 住金と新日鉄が合併して 鉄鋼も新しい時代に入った。日本が国際競争を勝ち抜くには 従来の延長線上にはその解がない時代 日本ビジネス全体に 即物的でない新しい視点に立つ技術開発イメージが必要だ。

新しい鉄を象徴する現代の鉄のモニュメント「東京スカイツリー」。

一度東京スカイツリーの探訪し、その技術をまとめてみたい。



2012. 10. 2. Mutsu nakanishi



- ◎ 参考 1. 日経ものづくり 2012年5月「東京スカイツリーで活躍する機械技術」
- 2. 大林組・日建設計 インターネット東京スカイツリー公開資料
- 3. 新日鉄・JFE・住金・神鋼 鉄鋼各社 インターネット東京スカイツリー公開資料